

A i し たら 愛知県新城保健所広報紙

第32号 令和3年12月発行

新城保健所

電話 0536-22-2203

新城保健所設楽出張窓口

電話 0536-62-0571

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shinshiro-hc/>

ごあいさつ

保健所では、地域の医療機関や市町村保健センター等と連携し、地域住民の健康を守るための取り組みを行っております。昨年からの新型コロナウイルス感染症対策では、医療機関、市町村と連携し、新型コロナウイルス陽性者の入院調整、疫学調査など感染の拡大防止の拠点として、その機能を果たしてきたところです。

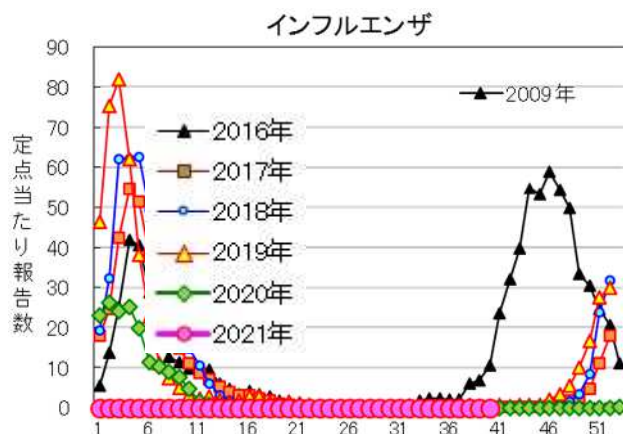
現在、新型コロナウイルス感染状況は全国的に落ち着いていますが、完全に収束したわけではなく、これから気温の低下とともに第6波の到来も予想されているところです。

地域住民の皆様方におかれましては、引き続き手洗い、マスクの着用、ソーシャルディスタンス（身体的距離）の確保、大声を出さないことなど感染防止対策を自ら徹底していただくようお願いいたします。

保健所は、これからも皆様の健康を守り、安心、安全な地域づくりの推進に取り組んでまいります。

愛知県新城保健所長 宇佐美 毅

コロナだけでなく、インフルエンザにもご用心



愛知県感染症週報より

昨年の春以降から、インフルエンザが激減し、現在までほとんど流行していない状態が続いていま

+

多くの方が、2年近くインフルエンザに罹患していないため、インフルエンザに対する免疫がかなり低下している可能性があります。もしインフルエンザが再び流行し始めると、大きな流行になり、症状も重くなるかもしれません。

感染性胃腸炎に要注意

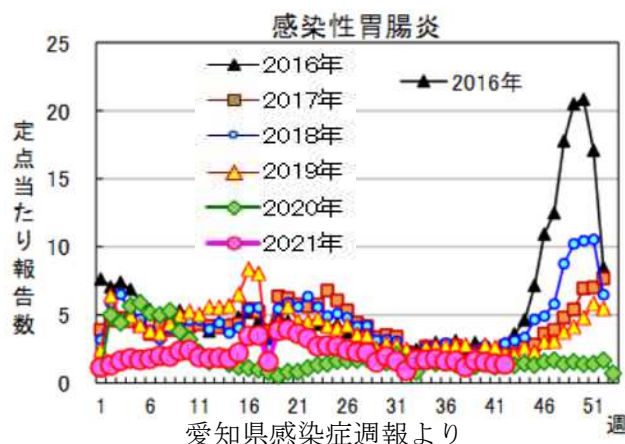
冬は、感染性胃腸炎（特にノロウイルスなど）が流行しやすい時期です。

ノロウイルスは、多数の人が触れるもの（ドアノブなど）や、乾燥した吐瀉物や便などに由来する粉塵など、日常の生活で誰もが気が付かずに感染する恐れがあります。

ノロウイルスにはアルコール消毒の効果が少ないです。また、体外に排出されても長時間生存するので、日常のあらゆるところに潜んでいる可能性があります。

ノロウイルスに感染し発症すると、高熱、強い全身倦怠感、強い嘔吐・下痢などによる脱水に陥る可能性があり、健常な若年者でも大変つらいものです。

体力の低下している高齢者などでは、命に関わる場合もあります。



冬は、今まで以上に、

- ・ 入念な手洗い（アルコール消毒だけでは効果がほぼない）、

手掴みでお菓子や食事を食べない

- ・ 不特定多数の人が触れるものには、極力触らない

小児1型糖尿病 患者家族のつどいを開催します。

新城保健所では、小児1型糖尿病の患者・家族の方を対象に“つどい”を開催しています。

今回は「カーボカウントについて（基礎編）」を学びたいと思います。

また、療養生活、日常生活上の工夫などについて一緒に情報交換をして過ごしませんか。

日時 令和4年2月22日（火）午後2時30分から午後4時まで

方法 Web: Cisco Webex Meeting（後日、URLをお知らせします）

内容 講話「カーボカウントを知ろう！！」

交流会「日頃困っていること、工夫していることを話そう」

講師・助言者 愛知学泉大学 教授 浅田英嗣氏（管理栄養士）

申込 2月4日（金）までに電話でお申込みください。



※「カーボカウント」とは

血糖を最も上昇させやすい炭水化物（カーボ）量を計算して摂取することで、血糖値の管理をする食事療法の1つです。

○申込み及びお問合せ先○

新城保健所 健康支援課 保健師

電話 0536-22-2205